

No.235

令和6年  
7月25日発行

さばえ

SABAE SHAKYO DAYORI

# 社協だより

# 長年の活動に感謝を込めて！

## 栄ある緑綬褒章受章

## 誠におめでとーうございます！

### Index

- 表紙 ボランティアで緑綬褒章受章
- 2P 令和5年度事業報告・収支決算
- 3P デイサービスセンターなかま紹介/社協職員研修
- 4P ボランティア川柳募集!!
- 5P 特例貸付フォローアップ支援/たくみ会イベント
- 6P 相談・交流の場の案内/寄付紹介/ほか

### ～受章者コメント～

この度は、誠にありがとうございました。

皇居での天皇陛下への拝謁は、この上ない忘れえぬ思い出となりました。音訳くさぶえの活動が始まった平成2年から今まで活動を積み重ね、つないで現在に至っていますが、当時のことが懐かしく思い出されます。

ご縁があったボランティアの出会いやふれあいを大切にしながらひとつひとつついでにいよいよこれからも歩んでいきたいと思っております。



吉田裕子さんは、平成2年からボランティアセンターに登録、外出付き添いボランティアや音訳ボランティアなど、様々なボランティア活動を継続されています。このたびその功績が認められ、5月13日(月)、皇居にて緑綬褒章が授与されました。長年の活動への感謝とともに、今後のますますのご活躍を御祈念申し上げます。

鯖江市社会福祉協議会



公式 Facebook

ホームページ 鯖江市社協 URL <https://www.sabae-shakyo.or.jp/>

検索

【法人の概要】

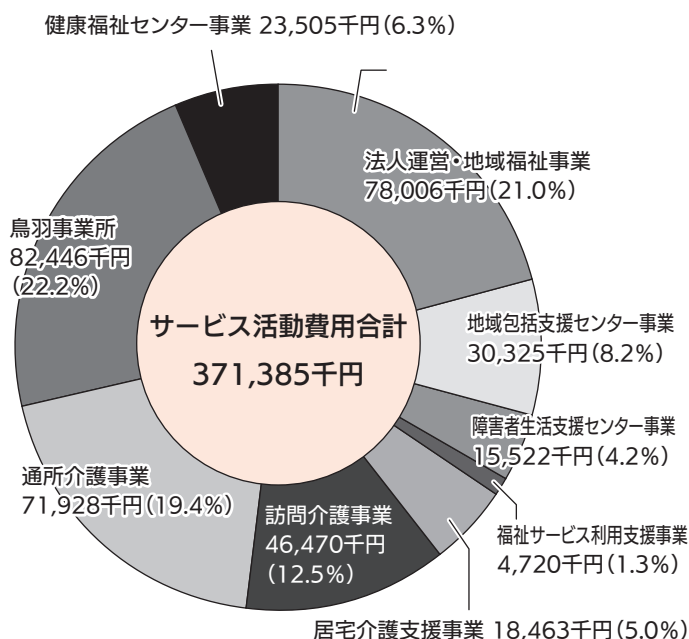
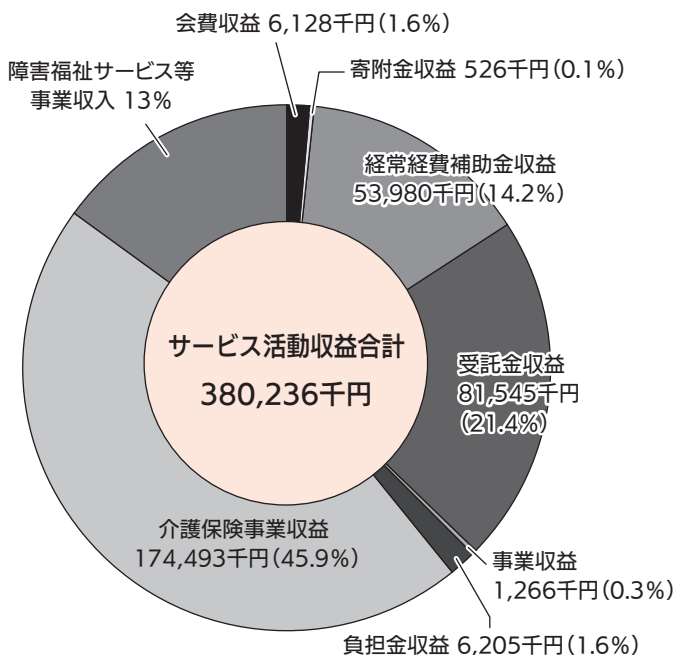
法人設立 : 昭和43年4月  
 主たる事務所 : 鯖江市水落町2丁目30番1号  
 事業目的 : 鯖江市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。  
 役員数 : 理事12名(内会長1名、副会長2名)、監事3名  
 評議員数 : 40名  
 職員数 : 69名

組織の概要

総務課 法人の運営及び地域福祉活動等  
 介護保険課 地域包括支援センター神明  
 居宅計画係(ケアマネジメント業務)  
 ホームヘルプサービス係(訪問介護事業)  
 デイサービス係(通所介護事業)  
 鳥羽事業所 鯖江市障害者生活支援センター  
 鯖江市高齢者・障害者日常生活自立支援センター  
 デイサービスセンターなかま  
 通所介護事業  
 共生型生活介護  
 放課後等デイサービス

6月26日、令和6年度の定時評議員会が開催され、令和5年度の事業報告及び決算について承認されました。  
 鯖江市社会福祉協議会では、長年続いた財政赤字により、大変苦しい経営状態が続いていましたが、介護サービスの収益性を高めるとともに、鯖江市からの支援もいただき令和4年度に続き令和5年度も黒字決算となりました。  
 今後とも健全運営に努めていきます。

令和5年度鯖江市社会福祉協議会 決算報告 <事業活動計算書>





# デイサービスセンター なかま

鳥羽事業所のデイサービスセンターには高齢者や障がいをもった方などたくさんのなかまが和気あいあいと一日を過ごしています。

『なかま』では毎月季節風呂を実施しており、いい香りにかこまれながら入浴し髪も整えてすっきり！皆さん笑顔であふれています。その様子をご紹介します。

これからも、身体機能の維持・向上、孤独感の解消や認知症予防など利用者様の意欲につながる支援に努めていきます。



## ～たのしみ季節風呂紹介～

今年のどくだみは出来が良いようです。

5月中旬、職員宅の裏山に、沢山のどくだみが生えてきました。早速、職員有志が長靴を履いてどくだみ摘み、収穫もはかどりました。

翌日、利用者の方とどくだみを紐で束ね天日干し。十分に乾燥してから季節風呂として使用しました。

「昔はよーけ生きてたわ。」「乾かしてお茶にして飲んだんよ。」そんなこんなの昔話で盛り上がり、独特の香りを満喫しながら、心も身体もほっこりと温まり季節風呂を楽しみました。

なかまでは、毎月季節に合わせて、お風呂を楽しんでいただいています。

「こんどはなんのお風呂に入れるかのー。」「楽しみにして置いて下さいね。」そんな日常のやりとりを大切にしています。

## 信頼される社協を目指して!!

鯖江市社会福祉協議会では、日ごろの業務に活かせる知識を習得し、資質向上を目的とした研修会を年に数回行っており、今年度第1回目を令和6年5月29日(水)業務終了後に実施しました。

今回は「接遇について」福井市のオフィス上村 代表 上村 泰子氏を講師にむかえ、講師からは「マナーはあいさつから」「コミュニケーションの入口はマナーから」「基本をしっかりと頭に入れておくと自然とマナーができてくる」などの話があり、また、『鯖江市社会福祉協議会 職員行動指針』にそってひとつひとつ具体的に話をいただきました。

研修のなかでは、職員がペアとなって笑顔や職場で使いたいあいさつ用語を交わすなどの時間もあり笑顔であふれた会場となりました。

今後もこのような研修を重ねて鯖江市社会福祉協議会が、市民のみなさまにとって信頼される社協となるよう努めてまいります。



応募〆切

2024年  
9月30日(月)



マスコットキャラクター

ランティ(鯖江市 version)

福井県ボランティアセンター

## 応募要領

鯖江市社会福祉協議会では、ボランティア活動を身近に知ってもら  
うために、川柳を募集しています。  
今年はテーマを「**ねがい**」とします。ボランティアはあなたの**願い**  
(活動者)と誰かの**願い**(利用者)がつながって初めて成立します。こ  
れまで、あるいはこれからのボランティア活動で込めたさまざまな願  
いを通して、感じた経験や体験を詠んだ川柳を募集します。  
今年はどんな川柳が出てくるのか、今から楽しみます。  
たくさんのご応募お待ちしております。

## ボランティア川柳大募集

(テーマ) ねがい

(区分)

● 一般の部

県内在住・在勤・在学の高校生以上の方

● ジュニアの部

市内在学の小学5年生〜中学3年生までの方

(応募)

所定の用紙を使い、アイアイ鯖江の応募箱にいらしてください。  
その他にも郵送または応募フォームにて受け付けています。

(宛先)

社会福祉法人 鯖江市社会福祉協議会

鯖江市水落町2丁目30-1

アイアイ鯖江・健康福祉センター内

### 郵送での応募

郵送の方は、下記宛先にハガキもしくは封書にて川柳作品  
(1作品までご記入いただけます)、氏名、ペンネーム(※1)  
住所、電話番号、学校名、学年をご記入の上、ご応募ください。  
9月30日(月)必着とします。

(※1)ホームページ等に記載する際に、実名を希望されない場合、記載してください。

〒916-0022 鯖江市水落町2-30-1

鯖江市社会福祉協議会ボランティア川柳応募係

### 応募フォームでの応募

川柳作品(1作品までご記入いただけます)、氏名、ペン  
ネーム(※1)、住所、電話番号、学校名、学年をご入力の上、  
ご応募ください。

(※1)ホームページ等に記載する際に、実名を希望されない場合、記載してください。

(URL) <https://forms.gle/hJ91zzBwbW1qFcpb7>

応募フォームは  
QRコードかURLから  
ご利用ください。



### 昨年度 第一席

(一般の部)

若ければ飛んで行きたいボランティア

石黒恵子さん(あわら市)

(ジュニアの部)

ぼくたちの町を支えるボランティア

尾島天泉さん(惜陰小学校6年生)

# コロナ緊急貸付で返済にお困りの方

返済時期を遅らせること(猶予)ができる場合があります!!

例えば…

- 収入が減って返済が苦しい
  - 水道・電気・ガス代が払えない
  - ほかの借入金償還猶予も受けている  
(住宅ローンを除く)
  - 災害にあってしまった
  - 仕事がなかなか見つからない
  - 病気で働くことができない
- など。

コロナ特例貸付の返済にお困りの方への支援を行っています。  
ほかの支援をご紹介できる場合もありますので、お気軽にご相談ください。



【お問い合わせ先】

鯖江市社会福祉協議会 ☎51-0091  
月曜日～金曜日 午前9時から午後5時



## 育てにくさを感じている方

# たくみ会のイベントに参加しませんか?

### ～イベントの内容～

①清水教授のミニ講義「発達にきがりな子の理解と対応」

②清水教授と保護者の座談会

(子育てについての悩みや疑問などをざっくばらんにお話いただけます)

■日 時 9月21日(土) 13:30～15:30  
■場 所 鯖江市社会福祉協議会 鳥羽事業所  
(鯖江市神明町5-5-37)

■参加費 無料

■参加方法 電話またはメールでの予約受付

【お問い合わせ先】

社会福祉協議会鳥羽事業所 ☎51-1839  
mail challenged-c@sabae-shakyo.or.jp  
月曜日～金曜日 午前9時から午後5時



清水教授プロフィール

- NPO法人はるもにあ理事長
- 福井県こども療育センター 特別外来 担当
- 福井県自閉症協会、福井県アスペの会 会長

たくみ会の間はお子さまをお預かりし、スタッフとの遊びの場も準備しております。  
この機会にお子さまと一緒にご参加ください。





